

第6回 深川市複合施設整備検討委員会 会議録

◎日時 令和5年11月24日(金) 18:00~19:10

◎場所 市役所 大会議室

◎出席者 委員13名、オブザーバー0社、設計業者3名、深川市(事務局)9名、傍聴0名、報道機関3社

◎会議内容

1. 開会 司会：複合施設整備推進室長

2. 委員長あいさつ

- ・今日になり真冬になったが、出席たまわり感謝する。前はゾーニングプランについて意見を伺った。今回は基本設計書が示されることから、皆さんの意見をいただき、それを反映させていきたいと考えている。忌憚のない意見を願います。

3. 報告事項 議長：委員長

(1) 経過報告

【委員長】

- ・報告事項の(1)経過報告について、事務局より説明願う。

【事務局】

- ・第5回検討委員会以降の経過として、資料1、「複合施設の魅力アップワークショップの結果」について報告する。
- ・「魅力アップワークショップ」については、11月1日に、深川市役所大会議室において、市内の学校に通う学生、子育て世代、公民館利用サークルの方々の合計35名の参加をいただき開催した。
- ・「市民に親しまれる施設へみんなで育てよう」をテーマに、これまでの検討経過や現在進めている配置計画などを説明した後、6班に分かれ、新たな機能である「交流機能」を中心に、5つの場所について、使い方や行いたい活動などの意見を出し合い、資料のとおり様々なアイデアをいただいた。
- ・意見の概要説明は省略するが、貴重な意見を数多くいただいたので設計業務の参考とする。

【委員長】

- ・説明があった内容について、質問や意見を受けたい。
～「なし」との声あり～

4. 議事

(1) スケジュールについて

【委員長】

- ・(1)「深川駅周辺複合施設建設基本設計書概要版(案)」について、事務局から説明願う。

【事務局】

- ・資料2、「深川駅周辺複合施設建設基本設計書概要版(案)」について、当会議でいただいた意見を参考にこれまで検討した基本設計の現時点の案をお示しする。
- ・今回は表紙に赤字で表記してある部分となり、各項目について説明する。

- ・ 1 ページ、1 基本方針の (1) 基本コンセプトは、基本計画で決定した「まなぶ」「ふれあう」「つながる」まちの交流拠点としている。
- ・ (2) 基本方針も基本計画で決定した 1~6 の方針を記載し、内容は部屋の名称や配置プラン、機能などを計画時より具体的に明記することで、イメージしやすい表現とした。
- ・ (3) SDGs との関係については、本施設の基本方針が「国際社会共通の目標」であり、「持続可能な世界を実現するための開発」のどの項目に該当するかを示しており、記載のとおり、目標 3, 4, 7 及び 11 に該当すると考えている。
- ・ 右下の欄に「鳥瞰イメージ等」とあるが、ここには敷地全体のパースを記載する予定。
- ・ 2 ページ、2 計画概要の (1) 敷地概要の建設位置は深川市 1 条 8 番で、事業予定地である敷地面積は約 6,000 m²、そのうち公共交通レーンは約 2,700 m²。
- ・ 以下、用途地域など各制限項目については記載のとおり。
- ・ (2) 建物概要の建物用途は「事務所」に区分され、構造は「鉄筋コンクリート造」、階数は「地上 3 階建て」を計画している。
- ・ 建物高さは 16m を想定しており、駐車台数は 40 台、駐輪台数は 10 台を計画している。
- ・ (3) 面積表は、現段階で想定している各階の延床面積を記載しており、1 階が約 970 m²、2 階が約 940 m²、3 階が約 680 m² で計画しており、総面積は約 2,590 m²、建築面積は約 1,160 m² となる。
- ・ これらの内容については、今後、設計を進める中で変更となる場合があることを了承願う。
- ・ ページ右側には計画地を赤線で囲った図面を掲載している。
- ・ 3 ページ、3 配置・動線計画の (1) 配置計画及び (2) 動線計画は前回の委員会で示した内容と大きな変更がないため、説明は省略する。
- ・ ページ右側に配置図を掲載しており、前回委員会で駐車場は満車の場合に通り抜けられるロータリー形式の構造が良いのではという意見をいただいたが、新たに通路を設けた場合、駐車台数が現計画よりも 5 台程度減少する。
- ・ これまで多くの駐車台数の確保を望む声が多いことを踏まえ、現時点では前回と同様の駐車形式としている。
- ・ 4 階構成計画は、限られた事業敷地に公共交通ロータリーや駐車場などを整備するには、敷地の有効活用を図る必要があることから、建築面積を抑えるため 3 階建てを計画している。
- ・ 各階の機能は基本計画と同様に、1 階が交流機能、2 階、3 階には生涯学習機能を中心として配置する。
- ・ 2 階以上は多目的ホールを中心に配置するなど全体をコンパクトでシンプルにまとめている。
- ・ また、エレベーターを設置して利用者の円滑な移動に配慮する。
- ・ 階構成のイメージ図を右下に掲載しているが、各階の開放感やにぎわい、活動が感じられる一体感が生まれるように 3 層の吹抜け部分を設けることを計画している。
- ・ 4 ページ、5 平面計画で、機能の色分けとして緑が「生涯学習機能」、黄色が「交流機能」、青が「交通機能」、薄い黄色が「廊下など共用部」、グレーが「その他」としている。
- ・ 1 階全体の配置や空間イメージは、左上に記載のとおり、壁を少なくし、ガラス面を多くするなど、開放的な空間となるよう計画している。
- ・ また、公衆無線 LAN の整備やデジタルサイネージの活用など、誰もが利用しやすく、居心地の良い空間を目指すこととしている。

- ・具体的には、左側から、交通機能であるバス待合はトイレや風除室に近い利便性の高い場所に配置し、ロビーとは壁を設けず一体となった空間としている。
- ・風除室の前は雨や雪が吹き込まないように、庇の深い空間にすることを計画している。
- ・階段1と2は出入口付近の視認しやすい位置に設置し、階段1に隣接してエレベーターを配置している。
- ・階段3は、大人数での利用が想定される多目的ホールとの行き来をスムーズにすることや、吹抜けとすることで上階との一体感や施設全体の開放感に繋げるため、中央付近に設けることとしている。
- ・ページ右側、北側にスタディルームを設け、ガラス張りとすることで開放感がありつつも静かで落ち着いた空間となるよう計画している。
- ・ロビーはフロア中央に設け各部屋と連携しやすい計画とし、テーブルやイス等のほか、図書コーナーを設けるなど、バスを待つ人やカフェ利用者など誰でも気軽に利用できる空間とし、サークル活動の展示やイベントの開催にも活用できるよう整備することとしている。
- ・南東側には絵本や遊具を備えたキッズルームを設け、子どもたちが安心して遊べる空間とし、隣接したキッズパークと一体となり、中でも外でも楽しく遊べる空間となるよう整備することとしている。
- ・ルーム内には子ども用のトイレや授乳室などを併設する。
- ・その他、会議やサークル活動、臨時的な事務作業など多用途で利用可能な多目的ルームを配置することとしている。
- ・5ページ、2階全体のイメージとしては、左上に記載のとおり、各部屋と通路の間仕切り（壁）は可能な限りガラス面を採用し、内部でのサークル活動などが見え、にぎわいや明るさを感じられる計画としている。
- ・また、2階は比較的音の出る活動を集約するため、防音機能を備えた部屋を配置する計画としている。
- ・ページ左側、多目的ホールは中央北側に配置しているが、大人数での会議やイベントのほか、サークル活動等で使用する空間として整備し、音響機器の使用や楽器演奏等を行うことが想定されるため防音対策を講じる。
- ・さらに災害時の避難スペースとしての使用も想定している。
- ・その下、ホワイエはホールでイベントをする際の受付スペースや小休憩、雑談をするスペースとしての使用を想定しており、東西の自然採光や自然通風が可能なつくりとしている。
- ・調理室は料理講習やイベント時の調理場、また災害時の炊出しでの使用を想定して整備する。
- ・ページ右側、視聴覚室は楽器演奏や合唱など音の出る活動を想定し、防音対策を講じる。
- ・また、多目的ホールでのイベント時の控室として機能するよう整備することとしている。
- ・その下、スタディコーナーは間仕切りなどを設けず、上部を吹抜けとする開放された空間で学習や交流、打合せなど、自由に使えるスペースとしている。
- ・その他、和室や防音対策を講じた幅広い活動が可能な研修室を整備することとしている。
- ・6ページ、3階も2階と同様、生涯学習活動をメインとした部屋を配置しており、各部屋と通路の間仕切りは可能な限りガラス面とし、活動がダイレクトに伝わる整備を計画している。

- ・具体的には、ページ左側の一番下、中会議室は中規模な会議や研修、ダンスなどある程度のスペースが必要なサークル活動などでの使用のほか、場合によっては部屋を分割して使用できるよう、可動間仕切り壁を設けるなど、利便性の高い空間として計画している。
- ・その他、陶芸が可能な設備を備えた工作室や各種サークル活動が可能な研修室を設ける。
- ・なお、今回示した平面図は現時点での案となり、今後変更となる場合があることを了承願う。
- ・7ページ左側、9ユニバーサルデザイン計画は、具体的な整備内容は、記載のとおりであり、例えばエレベーターを視認しやすい位置に配置する、オストメイトトイレを各階に設置する、案内表示看板は文字だけではなく絵文字（ピクトグラム）を利用するなど、誰もがわかりやすく利用しやすい施設を目指している。
- ・なお、この計画は検討途中であり、内容は今後追加することもあり、専門の佐藤委員をはじめ、各委員からの意見等もいただきながら、内容を詰めていきたい。
- ・ページ右側、12構造計画の(1)基本方針として、本施設は災害時の「指定避難所」として機能する建物を目指すものとしており、耐震基準は、官庁施設の総合耐震計画基準の耐震安全性分類「Ⅱ類」相当の建物とする。
- ・(2)構造計画は経済性に配慮しながらも必要な耐震性能を確保するとともに、将来の更新にも配慮して、特殊な工法ではなく汎用性のある一般的な工法を採用し、施工性にも配慮した計画としている。
- ・(3)構造形式は耐震構造・制震構造・免震構造のいずれの構造でも目標の耐震安全性は確保されるが、施設の規模・コスト・工期などから経済性、施工性に優れた耐震構造とする。
- ・(4)架橋計画としては、様々な構造種別等を比較検討したが、コスト面、経済面に優れた鉄筋コンクリート造を採用した。
- ・以上が現時点で検討した基本設計の内容となる。

【委員長】

- ・説明があった内容について、質問や意見を受けたい。

【委員】

- ・今日説明を聞き、建物がすごく明るく新たな感じの建物になるということが分かった。
- ・具体的に細かいことは後々話し合いになると思うが、私は栗沢小学校にいたことがあり、そこも吹抜けの階段がありガラス張りになっている。
- ・すごくきれいだが、何年か経つとガラスが白く曇り、外の景色が見えなくなった。
- ・2重ガラスの間に湿気を吸い取るシートが入っている構造だが、年数が経つとシート能力が落ちて中に水滴がたまり、それが乾くというのを繰り返して白く濁ってしまった。
- ・今は新しい技術があるかもしれないが、これだけガラス張りで明るいのであれば、長い間、曇らないガラスにしてもらえたらと思う。

【事務局】

- ・意見をいただき感謝する。ある程度ガラス張りにすることで、開放的で中の活動が感じられることを目指していることから、設計会社と十分検討し、目指したものが長く機能するように設計を進めていきたい。

【委員】

- ・2階平面図で、多目的ホールの入り口が左側に位置するのであれば、階段3の向きは反対も考えてみてはいかがか。

- ・多目的ホールから降りてくるためには逆の方がよいと思う。ぐるりと回ってスタディコーナーの方から降りていかなければならない。
- ・1階は西側から登っているのだから、おそらく事務室、活動支援コーナーからキッズルームとかが死角になる。事務室を配置にするにも、階段3は反対のほうがいいと思って見ていた。
- ・吹抜けはデザイン的にはとても楽しい空間だが、ここで火災になったらどうなるのか。
- ・吹抜けは煙突効果があって、一気に火災が広がる。災害時での1番の問題は車椅子の方や、子どもたちなど身体的に弱い方々がすぐ避難できるような動線計画である。
- ・これは防災計画で考えられると思うが、私が思うには3階の部分がとても怖い。3階の工作室や研修室、中会議室の利用者を夕焼けテラスから外に搬出できるのか。
- ・また、反対側は吹抜けがあってできないが、吹抜け2カ所は必要か。ここは平面移動で外部に避難できる計画が理想的ではないかと思っている。
- ・私は昭和60年の建築学会に高齢者施設の避難についての調査、研究の論文を出した。
- ・そのとき相談のあった高齢者は、エレベーターや階段で移動できないので、横に移動してその階から出て助けを求めるとのことから、平面での移動が避難計画で必要という結論になった。
- ・その後スプリンクラーが高齢者施設に設置されたりしているが、避難計画を考えながら、第一に安心安全な建物にするために、平面計画をもう一度見直していただきたい。
- ・その考え方はやはりユニバーサルデザイン。深川市だからできるユニバーサルデザイン。深川市からいろいろ発信をする考え方をぜひ持っていただきたいと思う。

【事務局】

- ・防災計画において提示を考えているが、3階部分の避難として、夕焼けテラスは平面移動できるので1度退避する形がとれると思っている。
- ・3階東側の吹抜け部分は、そこまでの検討はまだしていないので、有効に利用できるよう検討していきたい。

【委員】

- ・1階の活動支援コーナーは、コピー機や印刷機、編綴機が置かれ、部屋がどれだけの広さかわからないが、共用のロビーでも作業できることをイメージしている。
- ・ほかに部屋が足りなくてもロビーで30分ぐらい作業して帰るといった使い方ができると考えている。

【事務局】

- ・ロビーの使い方を制限することは考えていない。

【委員】

- ・2階の多目的ホールで、部屋以外にステージ部分は別にあり、階段3の前が出入口になる場合、1カ所しかつくれないと感じるが、避難の関係も含めて1カ所でもいいのか。
- ・また、控室の関係では視聴覚室を控室として出入りする場合、控室部分に出入口をつくったほうがよいと思う。
- ・調理師と研修室は前回も話したが、調理したものを台所で食べてもよいが、隣の研修室で食事会をしたり、子ども食堂の話も出ていたので、調理室を出てホワイエを通過して研修室に運ぶよりは、開閉ドアをつけたほうがよいと思う。
- ・調理室だから密閉しても調理の匂いはすると思うが、そういった廊下に出ないで中で出入り

できる工夫をしたほうがよいと思う。

- ・3階の中会議室に間仕切りがつけられるのはよいと思う。
- ・吹抜けもどういうイメージかわからないが、この規模の建物では必要最小限でいいと思う。

【事務局】

- ・意見をいただき感謝する。事務室の活動支援コーナーで作業したことをロビーを使ってまとめることは、ロビーの活動を特に制限するものはないので問題ないと考えている。
- ・多目的ホールの出入口が1カ所では少ない、または控室も出入りできるのかについて、出入口を設ける必要性やできるかどうかについて意見を踏まえ検討したい。
- ・視聴覚室を控室に使った場合は、そこから控室1などに入れるつくりについて検討している。
- ・調理室と研修室の連携については、2階に音の出る活動を想定した部屋を集約しており、研修室は通路側をガラス張りで活動を見える形を考えているが、防音機能を備えたある程度密閉された空間と考えている。
- ・防音性能を確保する上で、ドア等を設けるのは難しいと現時点では考えている。
- ・意見を踏まえた部分として、中会議室に可動間仕切りを設け利便性を上げる形を考えている。
- ・吹抜けは、今回の様々な案が出た中で1階から3階の一体感や開放感、施設全体の広さを感じられることも重視しており、ある程度面積的には抑えた形で考えている。
- ・階段部分を通して上階のにぎわいが感じられ、それでいてそこまで大きくない吹抜けとして、現在計画していることから了承頂きたいと考えている。

【委員】

- ・深川青年会議所において、来年度の例会事業等に複合施設の意見交流会、説明会をできないか検討している。
- ・その際、事務局のどなたか派遣していただけないかと思い、お聞きしたい。

【事務局】

- ・交流会を開催するのであれば説明させていただき意見をお伺いしたいと考える。

【委員】

- ・感謝する。計画段階だが、20代から40代ぐらいの他団体、または有志の方で集まればと思っており、日時等決まったら協力頂けるようお願いする。

【委員】

- ・深川市役所もユニバーサルデザインでできているので、ぜひ見学をしながら説明を受けていただきたい。
- ・担当職員はじめ本当に一生懸命取り組んだので、こういったユニバーサルデザインの建物は全国でも多分ここしかない。
- ・議会の議場も引き戸化されており、ふかがわでオリジナルのユニバーサルデザインができたところをぜひ見学しながら、打合せしていただければありがたい。
- ・呼んでいただければ私も説明に行く。

【委員】

- ・きれいな3階建ての図面を見せていただいたが、いつも私が言う高さの問題と、これから図面もできていき、基礎は個人の家でもコンクリートの杭を打って支持をしている。
- ・平面図は3階建てで16m立ち上がり、駅との日当たりの関係はどうなるのか。
- ・私がイメージしていたのは、朝のテレビで札幌の駅から札幌の全体が見える。深川は深川橋

のほうが全部見えるのかと思ったりしている。

- ・複合施設が深川の本当の顔になるような、みんなが集まってつながっている、その基本理念の中で、これからだんだん見えてくるだろうと思う。
- ・私が高校を出たときは駅前に鉄骨の「ふかがわ」という門型が、上の方から石狩川の橋のほうまでまっすぐ見えた光景があり、それを想像していた。
- ・複合施設が、どこから見たらどういう顔になるのかという、いろいろその地域の条件もあるが、そういう深川の顔になる施設にしていきたい。
- ・3階から車が見えると書いてあったが、深川のどういう光景が見えるのか。深川の光景をみんなが見渡せるようになってほしい。
- ・今は電柱がなくなりどこも平らになってきているが、土地の値段が下がり、一番安い土地が深川と言われている。
- ・これから複合施設が建って活気ある深川を若い人がどんどん盛り上げて、この施設を通して障害者も健康な人も、手をつないで頑張っていける出発点となる感じを持っている。
- ・1番聞いているのは、立ち上がり部分が16mとあるが、この建物が出来上がったらどこを見てほしいかお聞かせ願いたい。

【事務局】

- ・意見をいただき感謝する。どういった見え方をするのがポイントかと考えるが、まず3ページの右下にある簡単な断面図のような形となっており、立面については今後さらに設計が進み次第、具体的なものをお示しすることになる。
- ・イメージとしては今のところ3階建てで、そのまま四角で立ち上がり、ひさしが出ている計画である。
- ・ガラス面を多くすると説明したとおり、例えばJR側や蓬莱通側からも中の活動がある程度見え、駅側からはキッズパークやキッズルームの子どもたちがにぎわっている姿が見える。
- ・あらゆる方向から、中のにぎわいや交流が見える施設を目指して、それに合わせて今後検討する外観のプランもできるだけ親しまれるものを目指して、みなさんの意見をお聞きしながら検討してまいりたい。
- ・おっしゃるとおり、基本方針6番でも記載のとおり、誇りと愛着を感じるまちの顔となるような施設を目指しているので、設計の中でしっかり進めてまいりたい。

【委員】

- ・5回目から参加予定だったが体調を崩して、今回から参加させていただく。よろしく願いします。
- ・これまでに意見があったかもしれないが、エレベーターのサイズと、2階、3階の各部屋からの通路幅が、救急隊がストレッチャーで運ぶときに狭いところがあると思われる。
- ・2階でいえばホワイエのエレベーター側の壁、3階でいえば夕焼けテラスの角が通りづらと思う。
- ・エレベーターのサイズもストレッチャーが入るのがいいと思っている。電気容量や工事費の中でエレベーターのサイズは小さくなりがちということでお答えいただきたい。

【事務局】

- ・エレベーターのサイズは、まだ確定ではないがストレッチャーが入る特殊なサイズでは選定していない。

- ・廊下幅は、バリアフリー基準の通常 1.8mかそれ以上の幅を確保できているので、ストレッチャーが来てもそこは通るが、エレベーターに載せるとなると特殊なエレベーターになる。
- ・病院などでは標準的だが、他の公共施設等の兼ね合いもあり、今のところはそこまでは想定していなかった。意見いただき、どこまでできるかということになる。

【委員】

- ・吹抜けの天井から外の光が入ってくるようなものは、防水などの面で難しいのか。
- ・また、調理室の隣が研修室で防音機能があるから連携が難しいという話だが、和室と研修室を逆にすればどうか。
- ・デアイもそうだが、ほかの町村の施設を見ても調理室と和室が隣り合わせのつくりで、調理の後に和室で食事会をしており、私もそういうイメージがあるがどうなのか。

【事務局】

- ・吹抜け上部の天窗は、技術的には雪の重さに耐えられるガラスはあるため可能ではあるが、今回は部屋自体の窓をできるだけふんだんに取り入れ、そこから光を入れるイメージがあり、今のところ天井に窓を設けることは考えていなかった。

【委員】

- ・星空もいいなというのがあり、全面ガラスにするのではなく、小さな丸い窓を並べるとかの工夫もあると思う。

【事務局】

- ・メリットとしてそういった景観がよくなるほか、太陽光が入るのもあるが、今の段階では、雨仕舞やいろいろ不具合が生じる可能性が出てくるので、管理の面でこのようにしている。

【事務局】

- ・和室を真ん中にして研修室と入替えることについては、今回施設のつくり方の一つとして、活動が見えるというのをポイントにしている部分がある。
- ・階段3を使って2階に上がったときに、部屋が開かれ、活動が見えた方がにぎわいを感じやすいが、和室を活動が見えるガラス張りではなくて壁で囲われた空間とした場合、和室を真ん中にすると壁になり、若干そういった面が失われていく。
- ・このため今回は和室を端に寄せたという考えがあり、さらに調理室に関しては柵などを壁に設置した場合、研修室が真ん中で、和室は静かな空間となるよう外壁の近くがいいと考えた。

【委員】

- ・和室は窓から光が入る形はとれるのか。

【事務局】

- ・和室に関しては窓から採光できるが、しっかりした個室という形で考えている。各室は窓からの採光もあるほか、通路側をガラス張りにすることで考えている。

(2) 次回の検討委員会について

【委員長】

- ・次に(2)次回の検討委員会について、事務局から説明願う。

【事務局】

- ・次回の検討委員会につきましては1月下旬から2月上旬の開催を予定している。

- ・具体的な日程については、委員長と相談し、決定次第、開催案内の文書を送付させていただくのでよろしく願いしたい。

【委員長】

- ・本件について、質問、意見があれば伺う。
～「なし」の声あり～

【委員長】

- ・説明のとおり、次回委員会は1月下旬から2月上旬を予定とし、日程が決まり次第、事務局から案内する。

(3) その他について

【委員長】 最後の(3)その他として、質問や意見あれば受けたい。
～「なし」の声あり～

【委員長】 事務局からあるか。
～「なし」の声あり～

5. 閉会

【委員長】 これをもって第6回目の検討委員会を終了する。

【以上】